

南信州広域連合歴代正副連合長・正副議長

歴代広域連合長

- 田中 秀典 H11.4.1 ~ 16.10.27
- 牧野 光朗 H16.11.1 ~ 現在

歴代副広域連合長

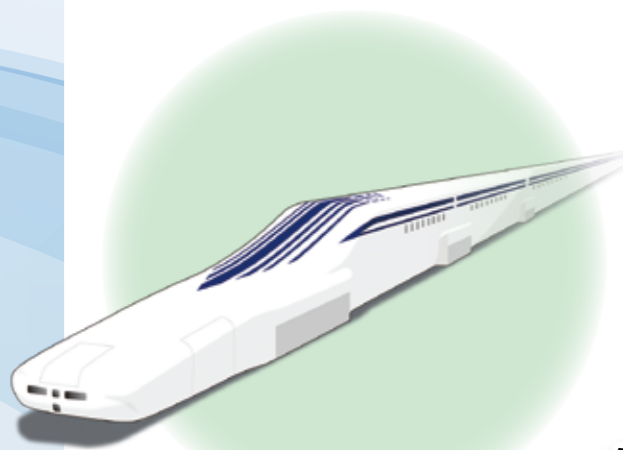
- 近藤 和夫 H11.4.1 ~ 11.5.22
- 吉川 貢 H11.4.1 ~ 11.5.22, H15.5.13 ~ 18.1.22
- 勝野 正光 H11.4.1 ~ 11.4.29
- 大場 茂雄 H11.5.23 ~ 15.4.25
- 小木曾亮弐 H11.5.23 ~ 23.4.30
- 伊藤 喜平 H11.5.23 ~ 28.7.24
- 松島 貞治 H18.2.10 ~ 19.5.24, H28.8.8 ~ 30.8.12
- 吉川 達郎 H19.5.24 ~ 23.4.29
- 小池 正充 H30.8.17 ~ 現在

歴代議長

- 小林 利一 H11.4.1 ~ 13.4.27
- 西尾 喜好 H13.5.25 ~ 15.5.14
- 岩崎 和男 H15.6.3 ~ 17.4.27
- 熊谷 富夫 H17.5.17 ~ 19.5.11
- 上澤 義一 H19.5.24 ~ 21.4.27, H23.5.25 ~ 25.4.27
- 中島武津雄 H21.5.25 ~ 23.5.13
- 林 幸次 H25.5.21 ~ 27.5.12
- 木下 克志 H27.5.25 ~ 29.4.27
- 清水 勇 H29.5.26 ~ R1.5.10
- 湯澤 啓次 R1.5.27 ~ 現在

歴代副議長

- 野牧 権 H11.4.1 ~ 11.4.29
- 小原 喜栄 H11.6.7 ~ 12.11.29
- 金田今朝文 H12.12.25 ~ 13.4.30
- 細田 佳伸 H13.5.25 ~ 15.4.29
- 三石 俊彦 H15.6.3 ~ 17.7.29
- 吉川 玲 H17.8.29 ~ 19.4.29
- 山田 義勝 H19.5.24 ~ 21.6.24
- 下平 豊久 H21.8.21 ~ 現在



構成市町村 (1市・3町・10村)

- 面積: 1,928.89km²
令和元年全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
- 人口: 162,200人
平成27年国勢調査(総務省)
- 20年間の市町村合併
 - ・平成17年10月1日
上村と南信濃村が飯田市に編入合併
 - ・平成18年1月1日
浪合村が阿智村に編入合併
 - ・平成21年3月31日
清内路村が阿智村に編入合併



発行年月 令和2年2月
発行 南信州広域連合 飯田市追手町2丁目678(飯田合同庁舎内)
電話 0265(53)7100 <http://minami.nagano.jp/>



飯田市



根羽村



売木村



松川町



高森町



阿南町



阿智村



平谷村

南信州広域連合

設立20周年を迎えて

南信州広域連合



天龍村



泰阜村



売木村



豊丘村



大鹿村



設立20周年を迎えて

南信州広域連合長
牧野 光朗

南信州広域連合は1999(平成11)年4月に設立され、20年を迎えました。改めてこれまでご尽力頂いた行政、議会そして郡市民の皆さんに御礼申し上げます。

この間、当広域連合は、全国初の定住自立圏構想の推進やリニア将来ビジョンの策定、桐林から稲葉へのクリーンセンター移転等、様々な広域事業に取り組んできました。

私が最も印象深いのは、旧飯田工業高校と旧飯田長姫高校の統合に当広域連合が主体的に取り組んだことです。大変苦労しましたが、前者の施設は地方創生のモデルとされる「エス・バード(産業振興と人材育成の拠点)」に生まれ変わり、統合後の飯田OIDE長姫高校で始めた「地域人教育」は文部科学省によって全国展開が図られています。

今、南信州はリニア・三遠南信時代の将来に向けて極めて重要な時期にあります。当広域連合はこれからも郡市民の皆さんの思いに応えられる取組みを進めてまいります。



設立20周年の節目に寄せて

南信州広域連合議会議長
湯澤 啓次

南信州広域連合設立20周年にあたり、議会を代表して、ごあいさつ申し上げます。飯田下伊那は、昭和と平成の大合併を経ても、なお14の市町村から構成される特徴ある地域です。それぞれの自治体は、豊かな個性を発揮する一方で、相互に協力し合ってきました。

広域連合は、消防事業、ごみ処理、介護認定審査など、郡市民の生活に密着した事業を担いながら、広域的な行政課題にも取り組んでいます。

この地域は、リニアや三遠南信道の開通に向け、これまで経験したことのない時代を迎えようとしています。構成市町村の議会から選出された議員で構成される広域連合議会は、今後も地域の発展と振興に努めるとともに、郡市民の皆様の声を広域連合に届けてまいります。

Message

関係機関の皆様からの一言

南信州地域の経済、文化、スポーツ振興などでの新たな発展が期待される中、地域の将来を創造する取組みに期待いたします。

長野県議会議員 小池 清 様

20年間の様々な取組みの中でも、「満蒙開拓平和記念館」建設に対する支援には、心より敬意を表します。

長野県議会議員 小島 康晴 様

設立20周年。広域連携の必要性は増えています。市町村が対等に協力して、地域の皆さんの期待に応えてください。

長野県議会議員 熊谷 元尋 様

南信州地域住民の安心安全のため、今後とも広域的課題に粘り強く取り組んでいただくことを期待します。

長野県議会議員 川上 信彦 様

気候変動に伴う災害の激甚化に対し、強靱な南信州づくりに引き続きご協力をお願いいたします。

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所長 伊藤 誠記 様

南信州地域の安全・安心に向け、道路整備・管理・活用の広域的課題に取り組まれますことを期待します。

国土交通省 中部地方整備局 飯田国道事務所長 尾出 清 様

高速交通網整備の効果を最大限活かす地域づくりのため、南信州一丸となった取組みの推進を期待しています。

長野県 南信州地域振興局長 丹羽 克寿 様

日本人はよく税金を「取られる」と言います。「納める」「支払う」と言ってもらえるよう日々努めましょう。

長野県 飯田保健福祉事務所長 松岡 裕之 様

新たな時代の幕開けに向けて、豊かな自然・文化と共生し、人と地域が輝く南信州となるよう期待します。

長野県 飯田建設事務所長 丸山 義廣 様

飯田医師会は、持続可能な地域包括ケアシステムの構築と、安心安全な医療提供体制の確保に協力し続けます。

一般社団法人 飯田医師会 会長 原 政博 様

新たな未来へ向け、住民や企業が生き生きと魅力あふれる地域を目指して、活躍されることを期待しています。

飯田商工会議所 会頭 原 勉 様

広大な南信州地域が一丸となり、更なる発展に向け、全域での連携を強化される事に期待を致します。

一般社団法人 飯田青年会議所 理事長 林 孝圭 様

リニア時代に向けて、新たな南信州の魅力や価値の創造と活力ある地域づくりへの取組みを期待しております。

八十二銀行 飯田支店長 山科 光一 様

南信州がONE TEAMとなって地域の価値向上に取り組めるよう、今後もリーダーシップを期待いたします。

飯田信用金庫 理事長 小池 貞志 様

人口減少社会が到来するなか、地域が力を合わせ新しい未来を切り開く、総合的な取組みを願います。

下伊那郡町村会長 小池 正充 様

「広域的な幹線道路網構想及び計画」の道路整備推進に向けて、引き続き活動されますことを期待しています。

下伊那土木振興会長 柳島 貞康 様

飯田・下伊那地域の広域行政の沿革

History

昭和

- 32年10月 障がい児施設阿南学園組合設立
- 44年9月 飯伊地域広域市町村圏協議会設立(1市・5町・14村)
- 45年3月 飯伊地域広域市町村圏計画策定(計画期間:昭和45年度~54年度)
- 49年4月 飯伊特別養護老人ホーム・伝染病院組合設立
- 54年8月 第三次全国総合開発計画によるモデル定住圏指定(1市・5町・14村)
- 55年3月 新広域市町村圏計画策定(計画期間:昭和55年度~64年度)
- 56年4月 飯田地区広域消防組合発足(飯田市・鼎町・上郷町・松川町・高森町・清内路村・阿智村・喬木村・豊丘村・大鹿村の1市4町5村)
- 61年4月 飯田地区広域消防組合に下伊那南西部10町村(阿南町・浪合村・平谷村・根羽村・下條村・売木村・天龍村・泰阜村・上村・南信濃村)が加入



飯田広域消防

平成

- 元年4月 桐林クリーンセンター開設
- 2年3月 第2次新広域市町村圏計画策定(計画期間:H2年度~H11年度)
- 5年4月 飯田竜水園開設
- 6年4月 飯伊広域行政組合発足(1市・3町・14村・5一部事務組合・1協議会)(後の南信州広域連合)
- 6年7月 ふるさと市町村圏に選定(20億円のふるさと市町村圏基金を設置)
- 11年4月 南信州広域連合設立**
- 11年8月 特別養護老人ホームの設置、管理及び運営に関する覚書締結
- 12年4月 介護認定審査会共同設置
- 14年12月 新桐林クリーンセンター運転開始
- 16年4月 特養9荘に指定管理者制度を導入(管理運営を民間に移行)
- 18年4月 飯田広域消防の飯田部会、阿南部会統合
- 21年7月 南信州定住自立圏形成協定の締結
- 23年3月 桐林リサイクルセンター竣工
- 23年4月 阿南学園指定管理者制度導入
- 29年4月 信州大学航空機システム共同研究講座開講
- 29年12月 稲葉クリーンセンター運転開始
- 31年3月 産業振興と人材育成の拠点(エス・バード)竣工



稲葉クリーンセンター



エス・バード